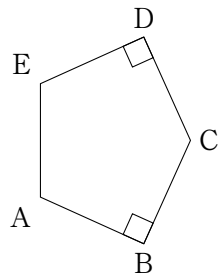


問題 に適する解答をマークせよ。

右図の五角形 ABCDE において、

$$AB = BC = CD = DE = EA = 1, \angle B = \angle D = 90^\circ$$

である。



(1) $\cos \angle ACE = \frac{\text{ア}}{\text{イ}}$ である。

また、五角形 ABCDE の面積は $\frac{\text{ウ} + \sqrt{\text{エ}}}{\text{オ}}$ である。

(2) $\vec{CB} = \vec{p}, \vec{CD} = \vec{q}$ とすると $|\vec{p}| = |\vec{q}| = 1, \vec{p} \cdot \vec{q} = -\frac{\sqrt{\text{カ}}}{\text{キ}}$ である。

ここで $\vec{CA} = s\vec{p} + t\vec{q}$ とおくと、 $\vec{CB} \cdot \vec{BA} = 0, |\vec{BA}| = 1, \vec{CD} \cdot \vec{BA} > 0$ より

$$s = \frac{\text{ク} + \sqrt{\text{ケ}}}{\text{コ}}, t = \frac{\text{サ}}{\text{シ}}$$

を得る。

辺 AE の中点を M とすると、 $\vec{CM} = \frac{\text{ス} + \sqrt{\text{セ}}}{\text{ソ}}(\vec{p} + \vec{q})$ となり、

$$\vec{MB} = -\frac{\text{タ} + \sqrt{\text{チ}}}{\text{ツ}}\vec{p} - \frac{\text{テ} + \sqrt{\text{ト}}}{\text{ナ}}\vec{q}$$

となる。

(3) 五角形 ABCDE と合同な五角形を用いて図 1 のように隙間も重なりもなく平面を敷き詰めることができる。この平面の敷き詰めの特徴づけるベクトルとして $\vec{MM'}$ と $\vec{MM''}$ をとる。ただし、点 M' は辺 $A'E'$ の中点、点 M'' は辺 $A''E''$ の中点である。

このとき、

$$\vec{MM'} = -\frac{\text{ニ} + \sqrt{\text{ヌ}}}{\text{ネ}}\vec{p} - \frac{\text{ノ} + \sqrt{\text{ハ}}}{\text{ヒ}}\vec{q}$$

であり、 $|\vec{MM'}|^2 = \text{フ} + \sqrt{\text{ヘ}}$ 、 $\vec{MM'} \cdot \vec{MM''} = \text{ホ}$ である。

また、 $\triangle MM'M''$ の面積は $\frac{\text{マ} + \sqrt{\text{ミ}}}{\text{ム}}$ である。

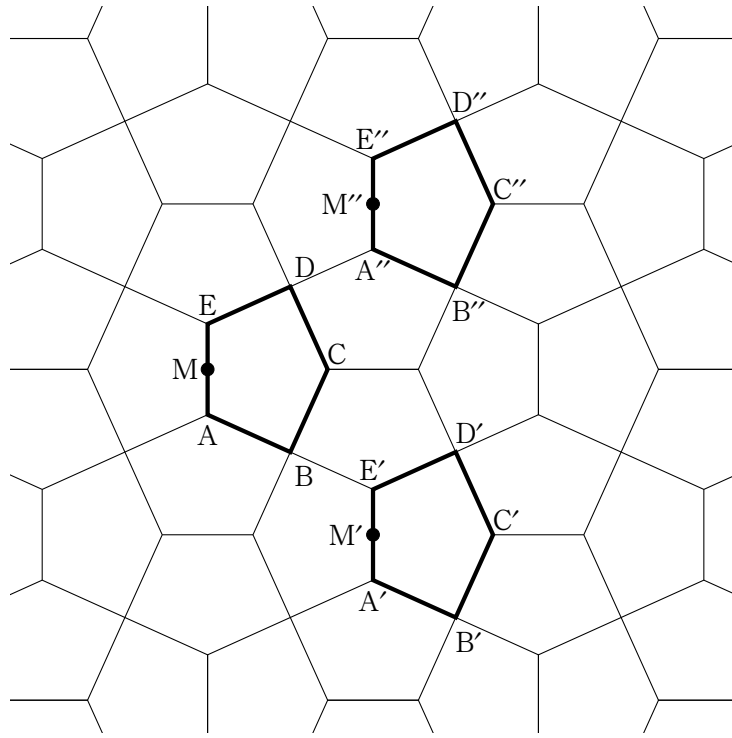


図1：五角形による平面の敷き詰め